

## 平成30年度 教育指導の重点

中津高等学校  
(全日制の課程)

### 校 訓

自由と個人の尊厳・思索と自己の完成

#### 1 教育目標

知・情・意の調和がとれた、人間性豊かな、たくましい生徒を育成する。

#### 2 教育方針

- (1) 「自由と個人の尊厳」を指導の根底におき、生徒一人一人の個性を生かした自己実現の推進を図る。
- (2) 「公共の精神」を醸成し、活力ある地域づくりに貢献できるグローバルな視野をもった人材を育成する。
- (3) 「正義を希求し、真理を愛する」精神を基に、自他を敬愛し、学問を探究する人間形成を図る。

#### 3 教育活動の重点

##### (1) 教科指導の重点

###### ア 授業の重視

「分かる授業」を展開することによって、学習指導要領に示された各教科・科目の目標や内容を確実に生徒に定着させて、基礎学力の充実に努め「確かな学力」を育成する。

###### イ 主体的な学習態度の育成

生徒の興味・関心を喚起する教科指導の展開により、自ら意欲的に学習に取り組む主体的な態度の育成を図り、計画的・継続的な学習習慣を確立させる。

###### ウ 全校体制による授業改善

研究授業を組織的に計画・実施するとともに、生徒による授業評価を実施し、これらの結果を常時総合的に学習指導に反映させることにより授業改善を図り、全校体制での授業の質的向上に努める。

##### (2) 生徒指導の重点

###### ア 意欲的な学校生活を目指す生活支援

自律的で節度ある生活態度を醸成しながら、主体的に判断して行動できる自己指導能力を育成する。

###### イ 共感的理解に徹した教育相談活動の充実

個人の尊厳を重んじ、一人一人が自己有用感を得られる指導を徹底するとともに、あらゆる事象に対し組織的に取り組み、未然防止・早期発見・早期対応に努める。

ウ 自主・自立的活動の推進

ホームルーム活動をはじめ学校行事や部活動、ボランティア活動などを通して、所属感を高め、よりよい生活や人間関係を築こうとする態度を育成する。

(3) 進路指導の重点

ア 勤労観・職業観の育成

個々の生徒の特性を把握すると共に、各種行事を通じて、キャリア教育の推進を図る。

イ 主体的に進路選択及び進路設計ができる生徒の育成

自己理解の深化を通して、自らの生き方を考える。

ウ 適切な進路情報の提供

### 生徒目標

- 1 授業を大切にす…予習・復習をして授業に臨む
- 2 家庭学習ができる…3時間以上の家庭学習ができる
- 3 「はじめ」をつける…部活動は時間内で効率的に行い学習との両立を図る
- 4 進路を拓く…積極的な体験活動を通して、視野を広げ、人生の目標を定める
- 5 心身をいつくしむ…治療よりも予防に心がけ、自分で自分自身の健康を

管理し、他人、友人、家族を大切にする